

# 2024 大集合

## 辰年生まれ

2024年は辰年です。今回の特集では、  
滝川市の辰年生まれの皆さんを新年の抱負とともにご紹介します。



### 滝川市の2023

#### 振り返り

- 〔1月〕 三楽街に防犯カメラを設置
- 〔2月〕 たきかわ紙袋ランタンフェスティバルが4年ぶりに来場者を迎えて開催
- 〔3月〕 市立図書館オリジナルキャラクター6匹の名前が決定
- 〔4月〕 第20回統一地方選挙  
滝川市テニスコートが50年ぶりにリニューアルオープン



2012 (H24) 年生まれ  
**武田 朱馬** さん



滝川西小学校6年生の武田さんは、「あいさつがよくなる学校にするため、代表としてみんなを引っ張っていきたい」との思いから児童会長に立候補し見事当選。あいさつに力を入れるのはもちろんのこと、ほかにも全校児童が楽しめる企画を行っていききたいと意気込みを見せます。

コロナ禍でできなかった学年の垣根を越えての交流を行うため、現在は全クラス対抗で行う宝探しを企画して、準備に取り組んでいます。

野球好きな両親や、野球をしている兄と姉の影響を受けて野球を始めました。夢は大谷選手を超え、25歳でメジャーリーグ本塁打王になることです。抱負には、中学校でもスタメンをとるといふ決意が込められています。

2000 (H12) 年生まれ  
**藤田 陸** さん



藤田さんは、親の転勤がきっかけで中学生のときに滝川へやってきました。進学のために一度は滝川を離れましたが、卒業後、今の会社とご縁があって滝川に戻ってきました。

犬との生活が夢だった藤田さんは、就職を機に飼うことを決意。両親を説得の末、ペットショップで一目惚れしたアメリカン・コッカー・スパニエルをお迎えしました。現在は愛犬との毎日の散歩が楽しみの一つだそうです。

小学から高校まで野球をやっていましたが、新しいことに挑戦してみたいと、大学でラクロスを始めたら、北海道選抜に選ばれるほどの実力に。愛知県や茨城県など道外遠征も行い、全国にラクロス仲間ができたそうです。

1988 (S63) 年生まれ  
**高見 勇矢** さん

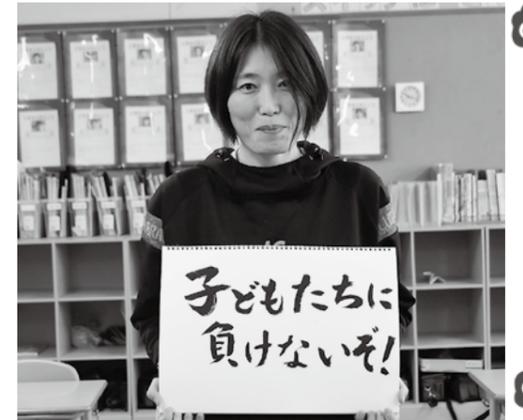


実家の農家を継いで、お米を生産している高見さん。SNSを活用して、たくさんの方とつながり、農業に関する情報交換を行うとともに、珍しい取り組みを行っているところへ視察に行くこともあるそうです。

昨年9月には、自身が育てたお米で作った日本酒「YOVI(ヨビ)」を発売。この名前は「農家には何時も『予備』が必要だ」という農家仲間の合言葉から付けられました。お酒は大好評につき完売。再販に向けて、現在準備を進めています。

大盛況で幕を閉じた菜の花まつりでは、実行委員を務めたほか、菜の花畑特設会場として高見さんの畑が使われました。そこに設置された「SNSで映える」と大好評だったドアは、高見さんが発案し自作ったそうです。

1976 (S51) 年生まれ  
**菅原 由佳** さん



滝川第二小学校で教師として働いている菅原さんは、岩見沢や夕張、赤平の学校を経て、地元である滝川の小学校に赴任してきました。新年の抱負には、「いつも元気いっばいな児童の姿に『自分も負けてはいられない』との力強い思いが込められています。バレーボールの選手・顧問としての経験など長い間スポーツに携わってきた菅原さんは、娘さんが所属しているサッカークラブのつながりから、ママさんのフットサルチームにも参加し、楽しく活動しています。

滝川第二小学校に赴任して2年。「同僚の先生方が一生懸命で、毎日いい刺激を受けています。」と語る菅原さんは、教えることが新しいことへ挑戦し、頑張ることができるようになったときの笑顔を見ることがやりがいです。

### この人が生まれた年の滝川市では...

#### 【教育支援センター開設】



ほかにも：  
・そらぶちキッズキャンプ宿泊棟完成  
・グライダー体験飛行3万人達成

#### 【道の駅たきかわオープン】



ほかにも：  
・滝川北高等学校閉校  
・市公式ホームページ開設

#### 【滝西甲子園初出場】



ほかにも：  
・市の花として「コスモス」を追加指定  
・道央自動車道滝川〜美唄間が開通

#### 【農村環境改善センター完成】



ほかにも：  
・第1回市民まつり開催  
・全道学校給食コンクールで2年連続優勝

【5月】  
・菜の花まつりで、4年ぶりに菜の花畑特設会場を設置



【6月】  
・石狩川水系空知川総合水防演習を実施  
・たきかわこどもミュージックフェスタ開催

【7月】  
・サマースカイフェスタで空中菓子まきが復活



【8月】  
・子どもの医療費無償化の対象を中学生まで拡大  
・滝川西高等学校の新制服公開

【9月】  
・スコレ滝川営業開始



【10月】  
・アメリカのロングメドールと姉妹都市提携を結ぶ

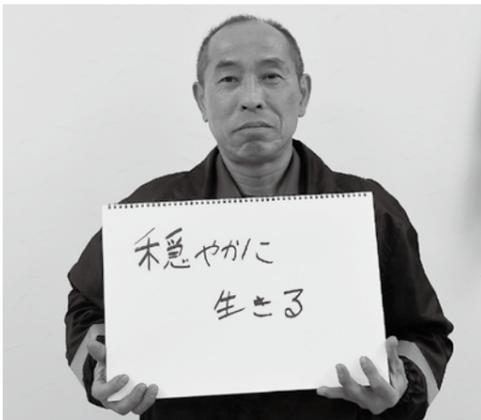


【11月】  
・滝川第一小学校開校130周年の記念式典を挙げる



【12月】  
・JR滝川駅観光情報コーナーリニューアルオープン

1964 (S39) 年生まれ  
小西 良男 さん



市内で車の板金や塗装業を営む小西さんは、消防団にも所属しており、第一分団の分団長として活躍されています。前分団長に誘われ、父にも背中を押されたことがきっかけで19歳のときに入団。現在まで40年間滝川のために活動され、今では滝川消防団の中で一番団員歴が長くなりました。団員同士のつながりは強く、頼れる仲間にも力を入れていると話す小西さんは「滝川を守るため力を貸してください。団員募集中です。」と呼びかけています。



火災が発生しないように防火活動も行っていますが、もしものときに備えて訓練も怠りません。また、団員の育成にも力を入れており、「後継を育てるまで、分団長の仕事をやり抜かなくては」と語ってくれました。

1952 (S27) 年生まれ  
庄野 ひとみ さん



滝川市婦人会の会長を務めている庄野さん。入会のきっかけは、歌を歌いたくて入った滝川市婦人会音楽部でした。部員みんな練習を重ね、上達していることを実感できるのが楽しみの一つだそうです。また、婦人会では滝川音頭の伝承にも取り組み、昨年12月には、コロナ禍で実施できなかった議場コンサートでの披露を3年越しで実現。「多くの方に知ってもらい、伝統ある滝川音頭を次の世代へとつなげていきたいです」と意気込みを語ってくれました。



目の不自由な方にも情報を届けるため、広報紙を朗読、収録して誰でも聴くことができるようにする『声の広報』のボランティアを行っています。「必要とされている人に届けることができうれしい」と笑顔で話されます。

1940 (S15) 年生まれ  
中畑 紀美子 さん



朝日町14区町内会の会長を昨年1月まで5年間務めた中畑さん。任期中にコロナ禍となり、交流が思うようにできなかった時期もありましたが、会長を引退されて以降は、コロナ禍が明けたことで町内会の催しも復活。今も催しのお手伝いなどを通じて、地域の活動に貢献されています。友人から誘われたことがきっかけで始めたパークゴルフでは、月に1回仲間と活動し、交流を楽しんでいるそうで、仲間との交流は「元気の源」だと笑います。



高齢者の健康増進と交流の場を設けるために、幸町で百歳体操を立ち上げ、10年間務めました。また、中地区でも百歳体操を立ち上げ、現在もサポーターとして活躍中。「ご参加お待ちしております」と呼びかけました。

1928 (S3) 年生まれ  
栗原 房子 さん



多趣味で多才な栗原さん。切り絵の作成や文筆活動、刺繍などやりたいことがいっぱい。新聞や雑誌に文章を投稿することもあるそうで、実際に掲載された記事は、アルバムにつづっています。過去に投稿した雑誌の編集長からお返事をもらったこともあり、今でも大切な宝物だと語ってくれました。「パソコンは孫が上手に教えてくれるおかげで、できるようにになりました」と語る栗原さんは、年賀状も作成から印刷までご自身で行っているそうです。



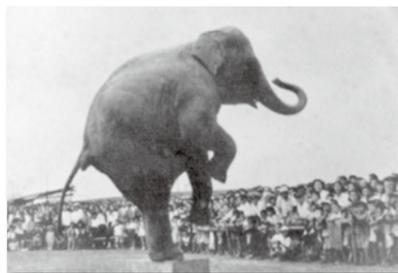
趣味の切り絵は、市役所や北門信金のギャラリーなどで何度も切り絵展を開催するほどの腕前。「細かい所を切るの難しいけど、うまくできると達成感があります」とお気に入りの作品を見せていただきました。

【滝の川市営プール完成】



ほかにも：  
・市議会だより第一号発行  
・NHKのど自慢素人演芸大会開催

【滝川移動動物園開催】



ほかにも：  
・町公報を「滝川だより」と改称  
・江部乙町制施行

【人造石油(株)研究所落成式】



ほかにも：  
・開町50周年記念式典

【江部乙開基35年記念式典】



ほかにも：  
・江部乙商工会設立

▲江部乙神社境内に開村記念碑が建立された